

## 鐘つき堂雪害修理に関するお願い（趣意書）

法雲寺檀徒の皆様方には日頃より寺院護持のために物心両面のご協力をお寄せくださいます。まして、まことにありがたく厚く御礼申し上げます。

さて、この冬は極端な大雪見舞われた印象は薄いのですが、過ぎてみますと気温が低く厳しい冬でした。未だに季節は例年に比べて半月は遅れているような印象です。

その厳しい冬のさなか一月二十五日に鐘つき堂の柱根元が、雪の重みに耐えかねて潰れ（下部写真参照）、現在お堂が傾いた状態となっております。（銅板を巻いた根巻部分の腐蝕が進んでいたようです。）

鐘つき堂と言うお寺の重要なお堂の修理で有りますので、今回につきましては広く檀徒各位にご協力をお願い出来ればと願っております。

またこの修理に併せまして、今まで仮設のもので対応しておりました山門門扉を、寺院らしい門扉へと変更出来ればと考えております。

檀徒各家の皆様方には何かとご無理を申しますが、急を要し必須の修理である旨ご理解いただきまして、ご協力の程宜しくお願い申し上げます。

### 記

一、事業名 鐘つき堂雪害修理事業

二、事業内容 鐘つき堂雪害修理（破損箇所切断・新規束石設置） 四〇万円

山門門扉設置・その他雪害箇所修繕 三〇万円

三、勧募額 金、七〇万円（一口＝二千円・口数〓各家戒名位による）

信士号 一口 二〇〇〇円 禅定門号 二口 四〇〇〇円

居士号 三口 六〇〇〇円 院 号 四口 八〇〇〇円

院大居士 五口 一万円

四、納金 通常会費納金時にあわせてご協力下さい。

五、竣工期日 平成二十三年七月末日

平成二十三年五月二十六日

法雲寺住 職 吉川廣隆

法雲寺檀徒会会長・総代 上田 優

副会長・総代 山根福平

総代 今岡信正

総代 岡田秀一

各地区役員一同

## 法雲寺檀徒 各位



雪の重みで潰れた鐘つき堂の柱根本